【保存版】
No. 77
2023年（令和5年）
4月15日発行

熊　地　区
防災のお知らせ

熊地区自主防災会
事務局

『在宅避難、大丈夫ですか？』

先日 NHKで『3日間の在宅避難を体験しよう!』という番組が、放映されました。
体験された、NHKのあるディレクターのお話を紹介します。

1.体験して、困ったこと

① 電気が使えない（停電）。
- 明かりがなく真暗。
- 掃除機が使えない。
- 暖房がなく寒い。
- 暗くて動けない。

② 水が出ない。
- 水が飲めない。
- 食器類が洗えない。
- 顔、髪が洗えない。
- 洗濯ができない。

③ ガスが出ない。
- 食事が作れない。
- お風呂が沸かせない。

④ トイレが使えない。
- 電気、水がないとトイレは使用できない。

※ 明かりがないので真暗、動けない、心配、不安におそわれ、すごく疲れた。

2.体験してわかった、日ごろから備えておきたいこと

①「水を1日3Lの備蓄を」と言われている。
3日間を通して飲み水を優先して、計画的に使うことの大切さ

②洗顔、洗髪ができないことはつらい。
ウエットテッシュでふいたり、ベビーパウダーがあると便利

③ガスが出ない。
カセットコンロ、ボンベを用意しておきたい。

④トイレが使えない。
廃棄物用の袋、凝固剤、消臭剤、においなど漏れない袋が必要。

⑤キャンプ用グッズ、照明を準備する。
在宅避難をテント生活と考え、娯楽用品やコーヒーなど準備したい。

※ 3日間の在宅避難を体験された、このディレクターは番組の終了時に次のように言ってみえました。

『ふだんから楽しみながら、備蓄することが大切！』

南海トラフ巨大地震は、必ずきます。
日ごろから、備蓄、準備を楽しみながらしていきましょう。